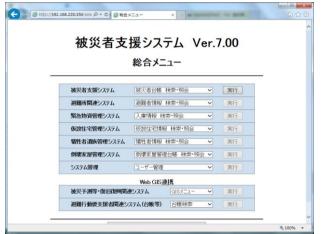
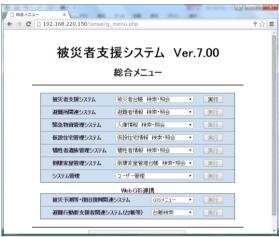
◎被災者支援システム

①マルチブラウザ対応

V6. OOにて避難所関連システムのマルチブラウザ対応を行いましたが他のシステムもマルチブラウザ (Internet Explorer 、Google Chrome 、Firefox、Safari)に対応しました。



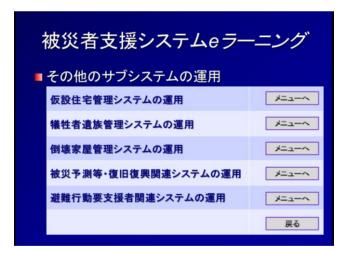


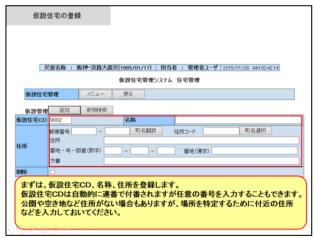
(Internet Explorer)

(Google Chrome)

②eラーニングコンテンツの拡充

eラーニング資料を被災者支援システムデモサイトにて公開します。 被災者支援システム、避難所関連システム、緊急物資管理システムの他に 仮設住宅管理システム、犠牲者遺族管理システム、倒壊家屋管理システムのコンテンツを追加しました。

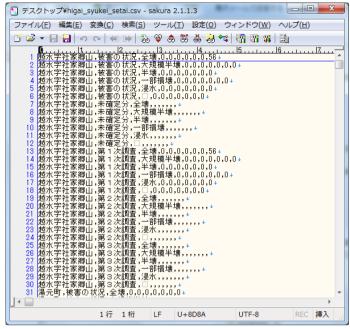




③エクセル帳票のCSVファイル出力

エクセルで出力されていた管理帳票を同内容のCSVファイルで出力できるようになりました。 独自の集計や書式で自由に統計、帳票を作成できます。





④避難所からの緊急物資連携機能

緊急物資管理システムに新しく発注機能を追加しました。 避難所からの物資の要望を発注台帳・明細に登録することで 出庫一覧表から避難所への物資の過不足を把握でき、より適切な物資の配分が行えます。



⑤緊急物資の廃棄対応

入庫明細画面に保存期限の項目を追加しました。 食料品の備蓄など、保存期限を記録しておく事で廃棄や物資の入れ替え時期の把握ができます。

			緊急物資管理システム 入庫明	細一覧					
入庫台	帳情報「	更新	戻る						
入庫管			00001						
入庫日付			2009年04月03日						
入庫時刻			午前 11時30分						
区分			緊急物資						
相手方			日本赤文字						
受入担当者			田中						
備考									
	4m1++	\ <u>ó</u> +n							
	細情報し	追加		w =	leaterie - e	In the Hann			
選択	枝番	緊急物質	(数量	保管場所	保存期限			
決定	000001	分類:飲	料・食料(001) 品目:水(ペットボトル500ml)(000015)	1000本	市役所	2015-03-3			
決定	000002	分類:食	料(002) 品目:おにぎり(000001)	300個	市役所	2015-03-3			
決定	000003	分類:文	房具(006) 品目:はさみ(000011)	30	市役所				
	000004	分類:飲	料・食料(001) 品目:水(ペットボトル350ml)(000016)	100本	市役所	2015-04-3			
決定	J I								

⑥独自のフォントへの対応

外字を表示するために、Windows外字(EUDC)ではなく独自のフォントを使用する場合には 従来では、IEのフォント設定を変更する必要がありましたが、サーバ内の設定ファイルに指定することで 画面表示のフォントを切り替えることができるようになりました。

※/var/www/sinsai/common/css/font.css の下記下線部を独自のフォント名称に置き換えてください。 font-family:"MS UI Gothic";

例) font-family:"HGP創英角ポップ体":を設定

災害名称 : 阪神・淡路大震災(1995/01/17) 担当者 : 管理者ユーザ 2015/03/25									
被災者支援システム 被災者台帳一覧									
検索	カリア		戻る検	素キーを	・入力して	「検索」	をクリックしてください		
世帯番号				識別	播号		個人番号		
氏名		(カナ・カ	な・漢字可)	生年	押日		~]-	
被災時住所(町)				死亡	B		~]-	
被災時住所(番地)				(例: 1	-1 1-	2-10	01)		
住家被害	選択してくだ	さい~		住箭	2区分		選択してください~		
人的被害	選択してくだ	さい~		支援	制度等		選択してください	∨ ⊙あり	○なし
汎用項目1									
汎用項目2									
汎用項目3									
削除ゲータ	☑ 読み飛ば	व							
該当する氏名	らをクリックして	ください	١,					CSV作成	
力士 氏名	9	ト 世帯 子 生年	番号/識別NC 月日/死亡日	年齡	性別	区分	被災時住所	住家被害 人的被害	
	•								

◎被災予測等・復旧復興関連システム

① GISオプションのシステム名の変更

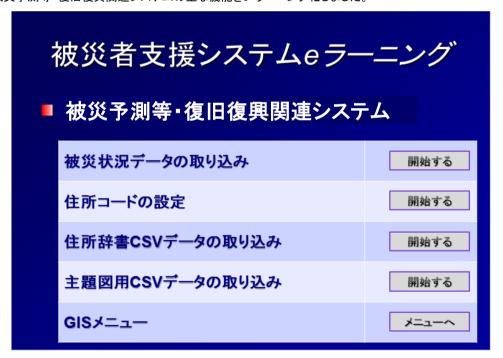
被災者支援システムVer7.00より、「復旧・復興関連システム」は「被災予測等・復旧復興関連システム」「要援護者支援システム」は「避難行動要支援者関連システム」と名称を変更しました。

被災予測等・復旧復興関連システム

従来の被災状況の集計・分析を行うことを目的とした機能に、Ver6.00より災害被害シミュレーション機能が追加され、Ver7.00においてさらに機能拡充、及び被災状況の予測も可能になりました。 災害後の復旧復興計画だけでなく、災害が発生する前に被災予測・シミュレーションが行えるシステムとして「被災予測等・復旧復興関連システム」と名称を変更いたしました。

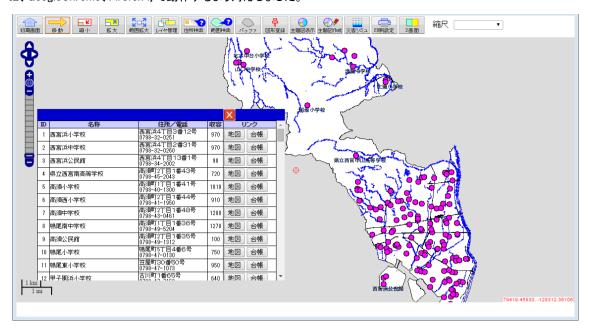
② e-ラーニングの作成

被災予測等・復旧復興関連システムの主な機能をe-ラーニング化しました。



③ マルチブラウザ対応

IE、GoogleChrome、Firefox等で動作するよう対応しました。

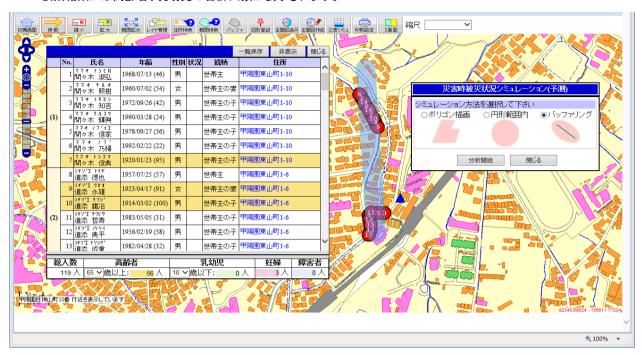


④ 被災者台帳とのリアルタイム連携

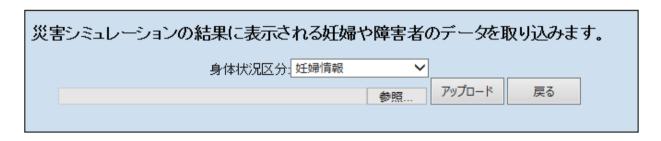
地図画面の起動時、被災者支援システムから避難所、仮設住宅、保管場所データを自動的に取り込みます。

⑤ 被害状況予測シミュレーションの実装

地図上に描画したポリゴン図形内に居住する、個人、世帯の抽出を行います。検索結果には高齢者、乳幼児の合計人数が表示されます。

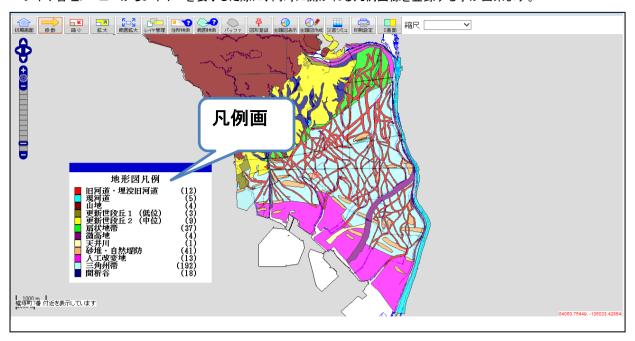


妊婦や障害者情報をCSVで取り込んでいれば、シミュレーション結果に対象人数を表示する事も出来ます。



⑥ 凡例画像の追加機能の実装

レイヤ管理メニューからレイヤーを表示した際に、同時に開かれる凡例画像を登録する事が出来ます。

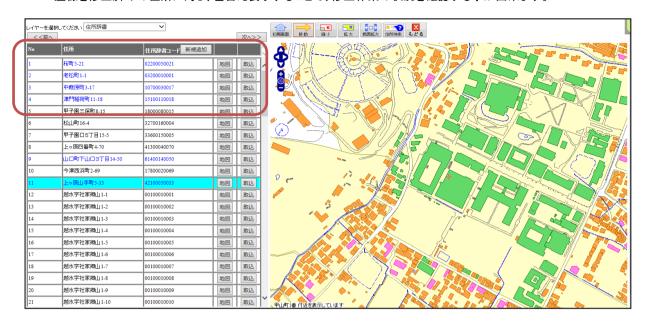


被災予測等・復旧復興関連システム>管理メニュー>主題図、地図データ管理>凡例画像アップロードから登録を行います。

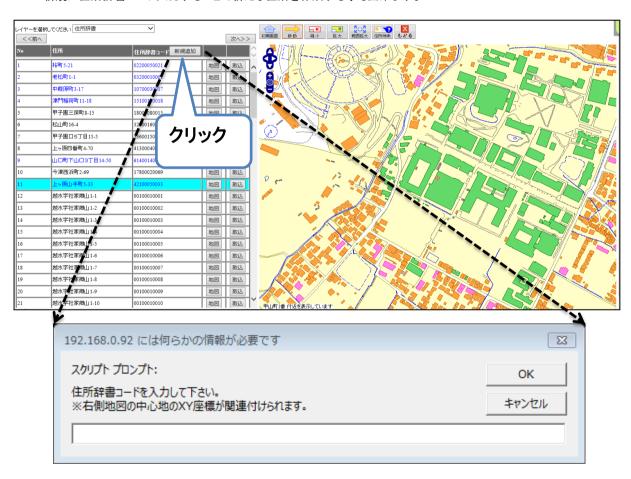
レイヤーを表示した際に、同時に表示する凡例画像の登録を行います。	
レイヤ名: 土地条件	7
C:\Users\Administrator\Documents\土地条件凡例.jpg 参照	

⑦ 住所辞書ポインティング機能の強化

座標を修正済みの住所に対し、色替え表示することで、修正作業の状況を確認する事が出来ます。



新規に住所辞書コード入力することで新たな住所を作成する事も出来ます。



◎避難行動要支援者関連システム

① GISオプションのシステム名の変更

避難行動要支援者関連システム

「要援護者支援システム」は要援護者の台帳を取り込み、被災時における情報把握・支援を目的 としたシステムです。

従来の「要援護者支援システム」で管理している要援護者台帳の作成が災害対策基本法の改正 により義務付けられることになりました。

Ver6.00よりGISによる避難経路の登録など法改正に対応して機能強化を行ってまいりましたが、 システムの名称についても災害対策基本法に掲げられている名称に対応するため

② e-ラーニングの作成

「避難行動要支援者関連システム」に変更いたしました。

避難行動要支援者関連システムの主な機能をe-ラーニング化しました。



③ マルチブラウザ対応

IE、GoogleChrome、Firefox等で動作するよう対応しました。



④ マイナンバー(個人番号)検索対応

マイナンバー(個人番号)項目に対する検索に対応しました。

台「	帳 検 索 **********************************				
要提達者検索: 要提達者台帳 支援者検索: 支援者 検索: 支援担体 支援者検索: 同居者 メモ検索 ユーザー登録台帳					
本人	氏名				
居住地	(注所 →				
電話番号	自宅 携帯 FAX番号				
かかりつけ医	病院名				
世帯区分	全で 個人番号 単帯 □その他 □未記入 □未登録				
身体状態	全Ci 「全DT 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100				
緊急連絡先	名前 統柄 V 第 V 每 5 V F (方書)				
福祉番号					
識別番号					
個人番号					
登録年月日	<u></u>				
就疫場所	Transport Control of the contr				
支援者/団体名	名称				
希望支援	内容				
避難場所	28h				

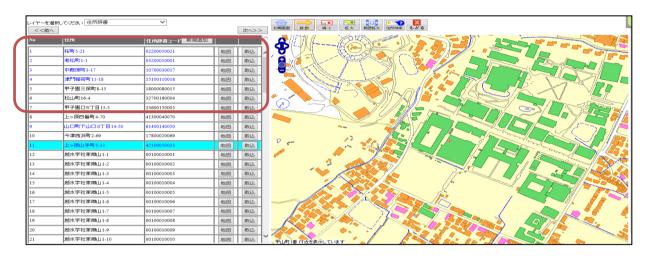
⑤ マイナンバーでの被災台帳マッチングに対応

被災者台帳とのマッチングにマイナンバーを使用することが出来るようになりました ※マイナンバーを保持していない場合は従来通り氏名、生年月日、性別でマッチングを行います。

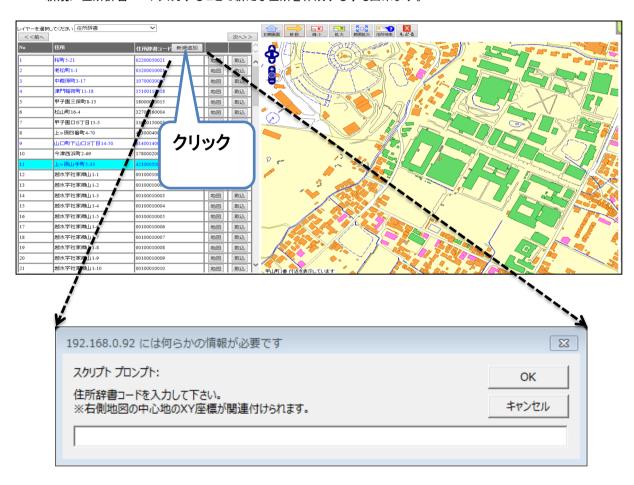


⑥ 住所辞書ポインティング機能の強化

座標を修正済みの住所に対し、色替え表示することで、修正作業の状況を確認する事が出来ます。



新規に住所辞書コード入力することで新たな住所を作成する事も出来ます。



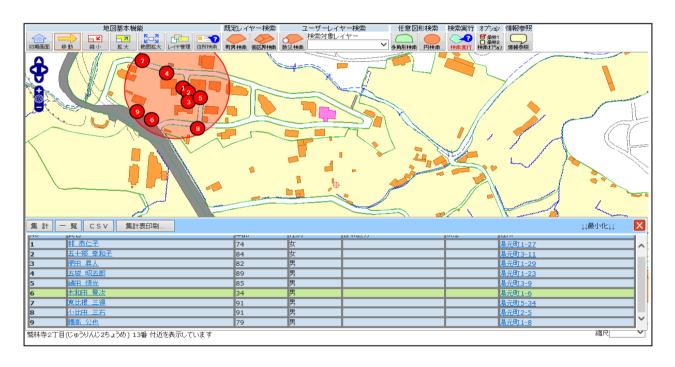
⑦ 避難状況の可視化

台帳検索、地図検索の検索結果で避難所に避難済みの要援護者の背景色を薄い緑で表示しました。

地図検索結果画面



地図検索結果画面



⑧ 経路探索

指定した道路点のポイント間の最短距離経路探索機能を実装しました。

